

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2025年7月2日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	大旺新洋株式会社
所在地	〒781-0112 高知県高知市仁井田 1625-2
代表者役職・氏名	代表取締役社長 小西啓太
担当者連絡先	電話：090-9556-2165
	メール：hiraishi@daioh.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.daioh.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和26年に創業した総合建設業者であり、自社の作業船（浚渫船、バージアンローダ船、圧送船、台船）8隻を所有し、全国各地の港湾において航路や泊地の浚渫、物流拠点構築のための埋立工事の請負事業の実施や高知県下で港湾関係のケーソンや消波ブロックなどの構造物の製作・据付工事の請負事業を実施している。</p> <p>また、最新の2隻の浚渫船のエンジンはIMO Nox2次規制対応で有機物が微生物により分解され、無機化される生分解性オイルを使用したり、船内廃棄物を適切に処理できる「油水分離装置」「污水处理装置」「生ゴミ処理機」を配備するなど海の環境にも配慮している。</p>
---

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	フロン類等の分解・再生処理事業を通じ地球温暖化防止に取り組む(2021)	●主流フロンの分解・再生量(CO2換算) (2021: 65,000 t ⇒ 2030: 141,000t)
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営に継続して取り組み、従業員のヘルスリテラシーを向上させる。(2021)	●特定保健指導実施率の向上 (2021: 28% ⇒ 2030: 80%以上)
□環境 ✓社会 ✓経済	CCUS 登録技能者のレベル判定ランクアップに取り組む(2021)	●レベル2, 3, 4の保有率の向上 (2021: L2 12% L3 6% L4 25% ⇒ 2030: L2 50% L3 20% L4 35%)

(次項へ続く)

### SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1 人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5											16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「就業規則」や「育児・介護休業等に関する規定」にハラスメント禁止について定めている。 ・相談、苦情処理の窓口を定め、担当者研修を実施し社員に周知している。					5.1 5.2 5.5											16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・「長時間労働削減及び医師の面接指導実施要領」に従い安全衛生委員会で長時間労働の削減方法について協議を行い各部で削減を行っている。																8.5 8.8	
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・弊社では外国人労働者を雇用していないが、弊社元請現場では、国交省の「外国人建設就労者受入事業に関する下請指導ガイドライン」に従い適切に対応している。				4.4												8.5 8.7 8.8 10.2 10.3	
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・経営会議において、安全衛生に関する情報や活動内容を報告し、取組み改善に繋げている。 ・毎月の安全衛生委員会で関係法規制の改正情報の提供や労働災害事例の周知を行っている。 ・毎月、安全衛生パトロールを実施し、安全衛生に対する意識の向上を図っている。			3													8	
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・「長時間労働削減及び医師の面接指導実施要領」にてメンタルヘルスが必要とされる社員に対する対応について規定し、対応している。 ・毎年、全社員を対象にストレスチェックを実施している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・「高知県ワークライフバランス推進企業認証」を女性の活躍推進部門他5部門で受けている。(2024年1月1日更新) ・女性、障がい者の雇用をし、適材適所に配置し、能力を発揮してもらっている。 ・定年【60歳】以降の雇用も就業規則に規定し、継続雇用をしている。 ・建設キャリアアップシステムの登録を積極的に行っている。また、各社員のレベル判定のアップを図っている。 ・本社ビルには多目的トイレを設置しバリアフリー化を図っている。 ・次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定。女性活躍推進法に基づく一般行動計画を策定。(それぞれ2025年4月1日～2028年3月31日) 女性活躍推進法に基づく情報公開。(2023年9月)																5.1 5.5 8.5 10.2 10.3	
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役割に応じた研修(内部、外部)を実施している。 ・各種資格取得費用を会社負担とし、免許取得手当・免許手当の制度を設けている。				4	5.5											8 9	
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・働き方改革関連法など関係法令の内容を理解し、就業規則に従い、適正で公正な待遇を維持している。					5.5											8.5 10.2 10.3	

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
10	<b>【健康経営】</b> ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・「ワークライフバランスのとれた“命”と“健康”を守る会社」という経営目標を立てて、健康経営に取り組んでいる。 ・「健康経営優良法人大規模法人部門の認定を受けている。(経済産業省)(2025年3月10日)」 ・「高知県ワークライフバランス推進企業認証」を健康経営部門他5部門で受けている。(2024年1月1日更新) ・人間ドック、インフルエンザ予防接種等の経費補助を行っている。 ・自社保健師による特定保健指導を実施している。 ・保険者等とのパートナーシップを強化し、協力会社等への健康経営の取組の周知啓蒙・支援することに努めている。また、これを「パートナーシップ構築宣言」で公表。(2021年10月1日登録) ・『スポーツエールカンパニー』に6年連続で認定されている。(2025年1月31日)																	
11	<b>【3Rの推進】</b> ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・舗装合材などの材料ロスをコントロールしている。 ・土木、建築現場では打設計画を適正に行い、無駄のない打設を行っている。また、コン殻、アス殻などの再生利用を行っている。 ・建造年数の新しい作業船は生ゴミ処理機を配備している。										11.6	12.4 12.5		14.1				
12	<b>【エネルギー】</b> ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・全店舗で電力消費量、コピー用紙の使用量の把握を行っている。							7.3						13				
13	<b>【温室効果ガス】</b> ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・社有車は、ハイブリット車のリースを行っている。 ・環境事業部において、フロン類等分解・再生処理を行い、温室効果ガスの排出抑制を図っている。 ・テレビ会議システムの導入を行い、移動時の温室効果ガスの発生を抑制している。							7.2 7.3				12.4	13.3					
14	<b>【有害化学物質】</b> ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・作業船や舗装事業所で使用する有機溶剤等の化学物質を把握し、SDSを入手・リスクアセスメントを実施し、適切な使用に取り組んでいる。当社元請の各現場では、協力業者にSDSの入手とリスクアセスメントの実施を指導している。			3.9			6.3				11.6	12.4						
15	<b>【生物多様性】</b> ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・環境に配慮した製品、サービスの提供を通して生物多様性保全に配慮している。 ・エネルギー効率や気候変動への適応、生物多様性保全に関する事業に投資している。 ・高知県が発行する「グリーンボンド」に投資している。(2023年3月16日) ・建造年数の新しい作業船はエンジンオイルに生分解性オイルを採用している。						6.6								15			
16	<b>【水の管理】</b> ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	<b>【環境マネジメントシステム】</b> ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001の認証を取得して、適正に運用している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・環境事業部においてフロン分解・再生処理報告を環境省及び経産省に対して行っている。											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・エネルギー効率や気候変動への適応、生物多様性保全に関する事業に投資している。 ・高知県が発行する「グリーンボンド」に投資している。(2023年3月16日) ・建造年数の新しい作業船は太陽光発電パネルによる電力供給を行っている。							7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・設計図書に従い、安全性を確保した製品の提供を行っている。 ・ISO9001に基づき適正に運用することで担保している。			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001の認証取得をし、適正に運用している。									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・FSC製品の積極的な購入を行っている。 ・現場では、発注者要求事項に従い、グリーン購入を行っている。							6				12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・環境事業部において、温室効果ガスの削減のために、高知県産石灰を使用した新型フロン分解装置の改良研究を、高知県及び高知大学と連携して取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・低騒音・低振動の機械の選択・使用及び必要に応じて測定、周辺住民への説明実施。 ・化学物質含有製品の使用時に周辺住民から問い合わせがあった際には真摯に対応している。 ・建造年数の新しい作業船はクレーンに超低騒音マフラを装備している。				4						9		11	12		14	15	17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・会社周辺や海岸の清掃、現場での地域清掃等のボランティア活動を定期的実施している。 ・本社社屋は高知市より「地震津波避難ビル」指定を受け、地域住民の避難場所とし、竣工時には、地域住民の方々の見学会を実施した。				4								11			14	15	17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	・本社エントランスには、高知県産材を使用した受付台とベンチを配置するなど、地産地消に努めている。									8	9		11	12	13			



カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
<p><b>【記載留意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。</li> <li>列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)</li> <li>今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。</li> <li>なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。</li> <li>「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。</li> <li>取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。</li> <li>「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。</li> </ul>																			